

東京都議会議員補欠選挙(北区選挙区)選挙公報

東京都選挙管理委員会

東京大改革2.0を 北区から実現

現職女性都知事の秘書、都民ファーストの会議員の経験を活かし、北区と都政との連携強化で新型コロナウイルス対策などに全力で取り組みます!

- 1 都民の命と経済を守り抜く
新型コロナ対策**
東京大改革による都の借金の減少等を通じて、全国に先駆けて実施した休業協力金など、総額1兆円超の新型コロナウイルス対策を講じてきました。更なる取組強化に努めます。
●検査・医療提供体制の更なる強化
●都内企業のテレワーク・時差出勤の定着・制度化
●都独自の家賃補助の実施
- 2 健康・長寿で
安全・安心な北区**
北区の高齢化率は23区内でトップクラス。私も祖母の介護経験を活かして、高齢者の皆さまが安心して暮らせる介護・医療体制の強化と災害対策を加速させます。
●高齢者施設の整備・認知症支援・医療体制の強化
●介護人材への支援・ICT化支援・介護予防の強化(フレイル対策)
- 3 子どもと女性が
輝く北区**
女手一つで三人の子どもを育ててくれた母から、仕事と子育ての両立環境、子どもの可能性を伸ばす教育の重要性を学びました。更なる対策強化に努めます。
●安全・安心な妊娠・出産環境の整備、就労支援の強化
●ひとり親家庭への支援・子どもの貧困対策
●都内では待機児童数が7割減少している一方、北区では不十分であり、都政との連携強化が必要です。
- 4 共生社会の実現**
●障がい者の就労支援・バリアフリーの強化
- 5 都政改革の更なる加速**
●行財政改革・構造改革・都議会改革に全力

プロフィール 1985年東京都生まれ、両親ともに国会議員秘書の家庭で育つ。2004年宝塚音楽学校を卒業し、宝塚歌劇団に入団(11年間在団)。2014年7月「ベルサイユのばら」で宝塚歌劇団を退団してワシントンD.C.の語学学校に短期留学後、11月に衆議院議員(現都知事)の事務所へ入所。2017年都民ファーストの会事務局所属となり、代表質問作成にも携わる。2020年6月北区から都議会議員補欠選挙に立候補!

天風いぶき(政策の詳細)は公式サイトへ www.amakazeibuki.com



都民ファーストの会公認

天風いぶき

あまかぜいぶき

わたしたちが都政をひらく

応援しています! 徹底した情報公開の実現

音喜多駿の後継者として、都政の情報公開を取り戻します。また、科学的根拠に基づいた政策提言を行います。

出産・育児・教育への大胆な投資

ベビーシッター助成の改善やオンライン教育の推進など、あたらしい子育て・教育政策を次々と打ち出します。

多様性を尊重する文化の定着

同性パートナーシップ条例の制定や障害者就労の推進など、多様な人々が自分らしく活躍できる東京を実現します。

身を切る改革、行政改革

議員報酬・定数を削減します。五輪予算や市場問題の総括を行ったうえで、行政のスリム化とデジタル化を進めます。

ポストコロナの成長戦略

公営企業、特に都営交通の民営化や特区を活用した法人税減税などを提案し、民間主導の経済成長を実現します。

1988年静岡県生まれ。東京都北区神谷在住、一児の母。静岡県立浜松北高等学校普通科、名門ダブリン大学トリニティカレッジ心理学部卒業。その後、広告代理店を経て、現在は障害者雇用事業を展開する株式会社パートナーズに勤務。2018年より現参議院議員音喜多駿の政策スタッフ。2020年、日本維新の会・あたらしい党で都議会議員補欠選挙に挑戦。
公式サイト <https://satokoto.com> [_satokoto](https://twitter.com/satokoto) [satokoto.Tokyo](https://www.facebook.com/satokoto.Tokyo) [_satokoto](https://www.instagram.com/satokoto)



佐藤こと

日本維新の会公認

32歳

ホリエモン新党で 過剰なコロナ自粛をぶっ壊す!

- 都政の今こそネット選挙を導入せよ
QRコードで投票できる
記者会見なんてオンラインで開けばいい
- 緊急提言 37項目
- 経済
- ① 本都の経済を回復
 - ② ETCゲートをなくす
 - ③ パートナーシップをモビリティ推進都市に
 - ④ 高齢者向けに改札機も増やす
 - ⑤ 切符も改札機も増やす
 - ⑥ 現金使用禁止令
 - ⑦ Uber解禁
 - ⑧ 東京メトロと都営地下鉄を合併・民営化する
 - ⑨ 江戸城再建
 - ⑩ VRのインフラを整える
 - ⑪ 足立区は日本のフルスクリーンに生まれ変わる
 - ⑫ 築地市場跡地のブランド化
 - ⑬ 東京オリオンビックはリモート競技に
- 教育・社会保障
- ⑭ オンライン授業推進
 - ⑮ 紙の教科書廃止
 - ⑯ 学校解体で子どもの才能を解放する
 - ⑰ 正統な教育を教えない教育
 - ⑱ 大麻解禁
 - ⑲ 健康寿命世界一
 - ⑳ 低所得層で女性の働き方改革
 - ㉑ フリーランス・インバウンドで出会い応援
 - ㉒ 東京のダイバーシティ

本気の意味が インターネットを 活用した政治の実現

は、ホリエモン新党から立候補させていただきます。しんどうかなと申しました。今回の北区議選補選は、20代候補者です。高校はカナダ・単身留学・大学は早稲田大学法学部を卒業しました。また、10年間ライブ配信を行っており、大学時代は休学して犬の保護活動ボランティアをしていました。ホリエモン新党は、合理的な判断を下さることを祈っています。G.O.P.の経験を活かし、G.O.P.のプラットフォームを駆使して政治を提言します。このサイトで、1月に特定の語句が何回検索されたかを知る事ができます。検索という行為は人々に情報を求めたときに発生するものです。非常に正確な情報は求めたときに正しく伝わる方法を駆使することで、インターネットを適切に使うことが可能です。都民の皆様の意見を反映した政治の実現に向けて、非常に重要です。私、しんどうかなは、デジタルネイティブ、そしてWeb3ネイティブとしての知見を活かして日本を初めて、本気の意味で、都民の皆様の民意を取り入れた政治を創っていきます。



しんどうかな

北区議13年の実績で、都政に 即戦力!

- コロナ後の「新たな社会」を共に作り出す
- 都・区の危機管理に、感染症対策強化を
 - 中小企業、商店街への新たな支援策を提案
 - 衛生習慣、免疫力向上と、新たな都市生活構築でコロナに強い東京へ
 - テクノロジーとの共存や、マイナンバーカードのメリット整備
- 自然災害に備えるまちづくりで、強い東京を
- 地震、風水害、中小河川管理等のライフライン強化で、北区を守る
 - 木密地域の不燃化と無電柱化促進
 - 自主防災組織を、都・区が徹底サポート
 - 駅周辺の再開発で、防災力強化とまちの魅力づくり

活気あふれるまちづくりを

- 小規模・まちの事業者の支援強化
- 都庁・区役所へのAI、IT等の導入促進で、人によるサービスの質向上「スマート自治体」へ
- 新紙幣・渋沢栄一等の「北区ブランド」確立で全国にアピール

心の絆を「育てる」支援を

- 子育てを全力応援で児童虐待ゼロ
- オンライン教育と、リアル「感情教育」で、子どもの生きる力を育てる
- 健康寿命、介護支援でシニア活躍応援
- 障がい者と共に歩む

乳幼児親子支援の充実

都施設を避難所に利用

児童遊園の設置

他区との商店街連携

公明党推薦

やまだ加奈子 略歴

北区生まれ*北区育ち

- 1971年北区で一男二女の末娘として生まれる。
- 滝野川第三小学校、北区立王子中学、都立高島高校、大妻女子短大卒業。
- 保険会社を経て損保代理店として独立。
- セラピーとカウンセリングを学び実践後、「人に寄り添う政治が必要」と痛感し、平成19年北区議会議員初当選。
- 不妊治療、妊娠、出産し小学4年生の男の子を持つ一児の母、伯母の介護を10年経験。
- 平成27年、第68代議長に区議会最短期で就任。
- 平成31年 6238票、第2位で4期めの当選

東京のコロナ対策はやまだ加奈子におまかせください!

西村康稔 新型コロナ対策担当大臣

東京都との連携で実現しました!

本気で守る

声にならない声を開く

斉藤りえインタビュー

「誰ひとり取り残さない東京」とは?

「わたしだから、聞こえる声がある」。

聴覚障がい者、ひとり親、そして

元「筆談ホステス」—— 斉藤りえが描く

「誰ひとり取り残さない東京」とは?

1984年、青森生まれ、一児の母。1歳10か月で、病気で聴力を失う。2015年 北区議選トップ当選。手話言語条例の制定に奔走。*2020年3月に成立。2019年 参院選全国比例で惜敗。商店街を娘とぶらり歩くのが、癒しのひと時。O型、ねずみ年。



やまだ加奈子

自民党公認

投票日 7月5日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

・期日前投票期間 6月27日(土)~7月4日(土)

午前8時30分から午後8時まで

・期日前投票所 北区役所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。お住まいの区の選挙管理委員会のお知らせ等でご確認下さい。)

コロナウイルス感染予防のため、

期日前投票の積極的なご利用をお願いします。



斉藤りえ

立憲民主党

36歳

(この選挙公報は、東京都議会議員の選挙における選挙公報の発行に関する条例第4条第1項の規定により、候補者から提出された原稿を、そのまま製版のうえ掲載したものです。)

投票日 7月5日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

- 期日前投票期間 6月27日(土)～7月4日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票所 北区役所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。お住まいの区の選挙管理委員会のお知らせ等でご確認下さい。)

コロナウイルス感染予防のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

東京都選挙管理委員会が実施するコロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を設置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的に換気を実施
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前、帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保